



一般社団法人 全国妊娠 SOS ネットワーク
予期しない妊娠への相談対応研修 ～現場で役立つ知識を学ぶ～
2025 年度 運営ガイド

- 2025 年度から、本研修・基礎編は自費開催（30 万円）のみとなります。アドバンス編は 2024 年度をもって終了しました。
- 基礎編の講義内容と講師：
 - 妊娠 SOS 相談が求められる背景と現状
佐藤 拓代（全妊ネット代表理事、公益社団法人母子保健推進会議会長、医師）
 - 予期しない妊娠をした女性への質の高い相談対応
松岡 典子（全妊ネット理事、MC サポートセンターみつくみえ代表、助産師）
 - 相談する女性の抱える背景と課題、支援
赤尾 さく美（全妊ネット理事、一般社団法人ベアホープ 理事、助産師）
 - 育てられない女性と子どもの福祉 ～特別養子縁組～ 赤尾 さく美
- 研修対象は、思いがけない妊娠をして悩んでいる女性と関わる機会のある医療、保健、福祉、教育の専門職です。主催者側（自治体・団体等）の職員、所属会員のみでなく、他機関、多職種へのお声がけをしていただいて 50 名以上は集め、地域での周知・連携の場としてください。
※ただし、学生、一般の方は対象外です。
- 時間は 9：30～16：00 です。1 日しっかり受講していただきたく、遅刻や早退は原則禁止でお願いします。

<研修当日までの準備について>

- 開催希望の候補日を複数お知らせください。金曜日から土曜日でお願いします。講師陣のスケジュールを調整して決定します。
- チラシの作成をお願いします。チラシには、(一社) 全国妊娠 SOS ネットワーク共催と入れて、ロゴを使用してください。
日本助産実践能力推進協議会と、母子保健推進会議による後援も記載してください。
※日本助産実践能力推進協議会は、日本看護協会・日本助産師会・日本助産学会・全国助産師教育協議会・日本助産評価機構で構成される協議会です。
- アドバンス助産師 (CLoCMiP レベルⅢ認証) 更新申請・再認証申請の選択研修として認められます。
(会場：6 時間) チラシ・申込フォームに記載をお願いします。

<https://www.josan-hyoka.org/personalidentification/application-2/>

- チラシ配布開始前に、内容の確認をする必要がありますので、まずデータでお送りください。
最終版を全妊ネットのホームページでも掲載し周知させていただきます。
- 研修費 30 万円（謝金・交通費込み）を全妊ネットへお振込みいただきます。
※参加費は主催側でご自由に設定して、参加者から徴収してください。
- 会場は、販売・飲食可能なプロジェクターとマイク完備のところをお願いします。
会場が決まり次第、講師の宿泊先を確保していきますので、会場を早めにお知らせください。
※感染予防対策の徹底をお願いします。
- 会場・設備費、周知のためのチラシ作製や郵送代、研修資料の印刷等は、主催側でご負担をお願いします。
研修資料のデータは事前に E メールでお送りしますので、人数分の印刷をお願いします。
- 当日使用する「妊娠 SOS 相談対応ガイドブック」を販売します（当日は一冊 1000 円）。
※ガイドブック代の見積書+請求書+領収書の作成や、個別の後日振込によるお支払いはお断りしています。一律 1000 円の簡易的な宛名なしの領収書を用意いたします。
参加者以外のための追加購入は一冊 2000 円の通常価格となります。
- ガイドブックを事前にまとめてお送りしますので、送付先と電話番号をお知らせください。
- 開催前に関係者+参加者の最終人数と職種の内訳をお知らせください。（講義の参考のため。）
- アドバンス助産師更新申請のための受講者数もあらかじめお知らせ下さい。受講証を用意します。
- 当日の司会進行は全妊ネットで行ないますが、受付の担当をお願いします。
- 全妊ネットの個人会員募集をしています（年会費 3000 円）。主催側の方々は、できるだけ会員になっていただけると助かります。今後の情報交換やガイドブックの改訂版の進呈もあります。

不明な点等ございましたら、下記までご連絡ください。

お問い合わせ先：

一般社団法人 全国妊娠 SOS ネットワーク事務局

E-mail: info@zenninnet-sos.org

Web: <https://zenninnet-sos.org/>